



## 令和7年度「やはば×となん」2

実は・・・連休明け、「矢巾」にきて8年の盛岡となん支援学校に初の来校者ならぬ来訪鳥が訪れました。多年草のラベンダーが植わっているプランターにその鳥はいました。カルガモにとなん支援学校が「矢巾」のコミュニティの一員として認めてもらえた証なのでしょうか。

5月7日～カルガモ来校！



6月7日(土)子ガモ誕生！



6月8日(日)引っ越し



5月7日～カルガモのお母さんは、人がのぞくと飛び立ち、人気がない時にまた戻る、を繰り返しました。「どうしたらいいのか」矢巾町福祉課課長の菅原さんに相談したり、理科の先生が博物館に問い合わせたり・・・結局は、自然の生態系を壊してはならぬ！とのことで、人が近づかないよう赤いコーンをおき、そのまま静かに見守ることになりました・・・。人のいない日を母ガモはちゃんとわかっていたようで、登校する月曜日には、無精卵一つ残し、引っ越ししていました。児童生徒に見せたかったなあ。本校の看護職員さんが気になって土曜日に来て撮れた『奇跡の1枚』が上の親子の写真です。

6月24日・10月24日 名取さんの畑



6月はあいにくの小雨でしたが、これもよい体験！



10月 初参戦の6年3組。男子二人は野菜に夢中。あれ？野菜より名取さんに夢中？！



校長先生と一緒に玉ねぎを取獲しました。

## 10月28日コミュニティ・スクール②



2回目は、活動報告や、付箋の深堀り(できていること・困っていること)、コミュニティ・スクールと地域づくりまで、学校と地域と関係する皆さんと垣根を超えた話し合いができました。



**委員さんの感想より**:Aさん「皆さんが真剣に同じ方向を目指して話をしているので私も頑張ろうと思った。」Bさん「今年から参加させてもらった。できたこと、やれそうなこと、困っていることと色々な話がでた。もっといろいろな課題がでてくるかもしれない。これをまた皆さんで話し合っていけばいい会になると思う」Cさん「自然にできること、思いついたときやってみてダメならまた違う視点でというような発想でもいいと思う。県立、町立の垣根を越えて、お互いに助けたり助けられたりの関係を続けていきたい。」

## 11月20日 矢巾町社会福祉協議会ボランティア養成講座



中学部は「美術」スチレン版画でクリスマスポストカードづくりを一緒に行いました。高等部は「モルック」をチーム入ってもらって、対戦しました。作戦会議の様子です。

## 12月～2月フレームランナー体験



## 12月9日 はつらつ狄森会との昔あそび交流

この車いすは「立てるん」です！



「昔あそび」の達人たちと、ゆっくり～じっくり～あそぶじかん。授業とはまたちがうじかんに小学部の子どもたちにとっては、どう感じているのかな。今度、インタビューしてみたいです。



本校の校報をお読みいただきありがとうございます。ご意見・ご感想、何かお気づきの点がありましたら、校報担当：藤村までお寄せください。

TEL 019-601-2227

E-mail: [mor-y@iwate-ed.jp](mailto:mor-y@iwate-ed.jp)

